男子校　　中学校のみ募集

慶應義塾普通部

住所 〒223-0062　横浜市港北区日吉本町1-45-1
TEL 045-562-1181　FAX 045-562-8279
URL https://www.kf.keio.ac.jp

慶應義塾は、1858年に福澤諭吉が江戸に開いた蘭学塾を起源とします。「普通部」の名は1889年、慶應義塾が大学部を開設するに先立って、従来の課程を総称するものとして定められ、1898年に16年間の一貫教育のしくみが出来てからは、中学校の課程を指す名称となりました。

本校は「独立自尊」の四字に集約される義塾建学の理念を体現する有為の人を育てるため、大学までの独自の一貫教育体制のもと、日々の「学ぶ場」が営まれています。普通部生は日常の学業や多くの行事を通して、自ら学び自ら考えることを繰り返すことで、また多くの人との出会いから、普（あまね）く通じるゆるぎない知性と豊かな感性を身につけていきます。

入学後は「受験」はなく、ほぼ全員が慶應義塾の高校を経て、慶應義塾大学へ進学します。そのためどの教科もかたよりなく学ぶとともに、基礎基本の修得を重視しつつ、いたずらに詰め込み主義に陥らないよう、深く追究する学習活動が重視されています。1年生はそのための基礎作りの時期と位置づけ、24人学級としています。

ここで育った多くの卒業生が「社会の先導者」として活躍しています。

MESSAGE

校長先生から

慶應義塾普通部は、高い品性と優れた知性をもち独立した思考と行動を行うことのできる人物の育成を目指しています。

このことに向け、普通部生が自ら考え自ら学び、友人と協力し合える姿勢を身につけることができるよう教職員一同取り組んでいます。

在校生から皆さんへ…

普通部生にとって最大の行事が労作展です。入学した時から労作展で何をやろうかというのが普通部生にとっての悩みでもあり、楽しみでもあります。この労作展があることが普通部の誇りです。是非見に来てください。

環　境

東横線・目黒線・新横浜線・横浜市営地下鉄グリーンライン日吉駅から徒歩5分、交通至便です。と同時に学校は緑に囲まれて、四季の草花が咲き、自然に恵まれています。

特色ある授業

高校入試・大学入試を意識しなくてよいので、幅広い教養とより深い思考力を身につける内容の授業が行われています。理科の授業ではほぼ毎週実験を行いレポートが課されます。

修学旅行・研修旅行

仲間と校外で宿泊する意義が大いにあるので、毎年林間学校・自然学校を行っています。一方保護者のご負担を考え、極力出費を抑えるよう努力もしています。

部活動

現在21の運動部会と15の文化部会があります。慶應義塾の幼稚舎から大学生・OBまでが集まる全塾合同の練習会や大会もあり、義塾の一体感を味わうことが出来ます。

体験学習・総合学習

社会で広く活躍している普通部OBをお迎えしての「目路はるか教室」が23回目を数えました。先輩の職場を訪問して実社会の生の姿を学ぶ校外講座もあります。

土曜日の過ごし方

週六日制で、土曜日も通常の授業を行っています。なお3年生では2時間続きの選択授業がこの土曜日に充てられています。芸術系の科目や語学など多様です。

行事ピックアップ

なんと言っても労作展が普通部最大の行事です。大正時代に始まって、今年で95回目になります。各自が決めたテーマに沿って作品を作り上げます。受験生必見です。

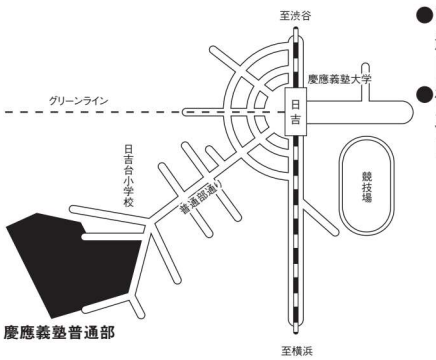
グローバル教育

フィンランド・トゥルク市の中学校、またオーストラリアのパース市郊外の中高との国際交流を行っています。それぞれ20名程度の生徒が相互に訪問をして、交流しています。

学校ニュース・トピックス

2015年2月に新本校舎が完成しました。各教室には電子黒板システムを設置、また理科室の増設やコンピュータ教室の移転など、教育環境がさらに充実しました。

ACCESS



●東急東横線・目黒線・新横浜線
「日吉駅」徒歩5分
●横浜市営地下鉄線・グリーンライン
「日吉駅」徒歩5分

INFORMATION

【学校説明会】
9月 9日(土)全4回(10:00～、11:00～、13:00～、14:00～)
9月10日(日)全4回(10:00～、11:00～、13:00～、14:00～)
会場　慶應義塾普通部
webによる予約制、両日同じ内容を繰り返します。各回とも1時間程度です。

【公開行事】
労作展
9月23日(土)、24日(日)10:00～16:30
会場　慶應義塾普通部